

月刊

リサイクルデザイン

地球が与えてくれた贈り物を大切に
リサイクル社会の実現をめざしたい

リサイクルデザインは、横浜市内の資源回収業者の組合(139業者が加盟)による、市民と組合員にリサイクルの情報・回収の実情を伝えるための情報誌です



余熱利用で HOT なふれあい！

余熱利用プール・浴場 ふれ～ゆ
横浜市鶴見区末広町1-15-2
☎045-521-1010

日増しに寒さがつのるなか、少々カゼ気味の私は、「あー、温泉にでも行きたい。でもヒマもお金もない」と言いながら、家族を連れて今年オープンした鶴見の『ふれ～ゆ』に行ってきました。

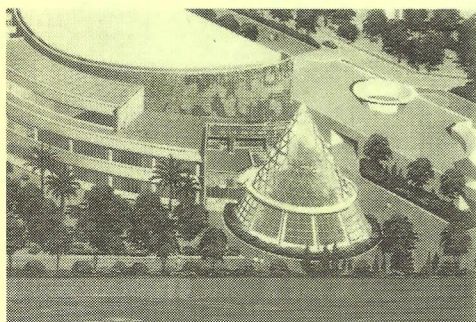
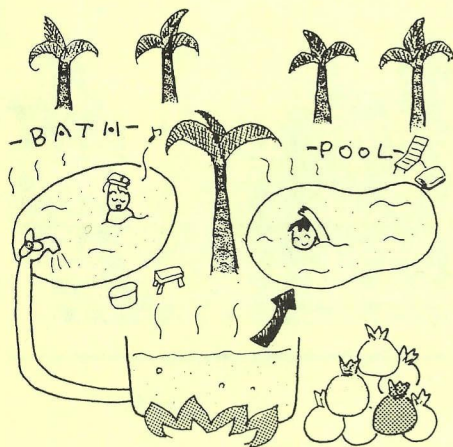
ここは環境事業局鶴見工場の余熱を利用した施設で、温水プール・おふろ・植物園などがあります。今

回はおふろを利用してみました。建物の外観は近代的で無機質な印象でしたが、中は結構リラックスできる感じで民間の施設にも引けをとりません。広い浴室からはベイブリッジやつばさ橋が一望でき、昼でも夜でも楽しめる場所でした。

また三階には無料の休憩所もあり、家族連れにはありがたいと思いました。

ゴミを燃料に使うというのは、言い換えれば資源の有効利用とも言えるわけで、最後まで資源を世のため人のために活用するためにも、このような施設が増えれば良いと思います。

(山岡秀明)

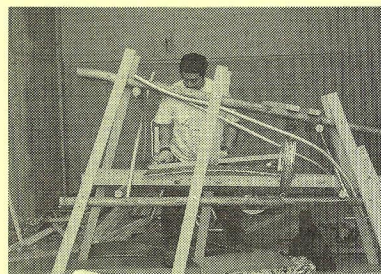


- 開館時間 4～9月/9:00～21:00
10～3月/10:00～20:00
- 休館日 年末年始(12/30～1/6)・施設点検日
- 料金 プール(2時間まで) 高齢者500円・おとな800円
子ども300円
大浴場(1人1回) 高齢者500円・おとな800円・子ども300円
プールと大浴場の組み合わせ利用割引、団体割引あり
- 場所 JR京浜東北線鶴見駅東口、または京浜急行京浜鶴見駅より、川崎鶴見臨港バス7番乗場08系統「ふれ～ゆ」行きに乗り終点で下車

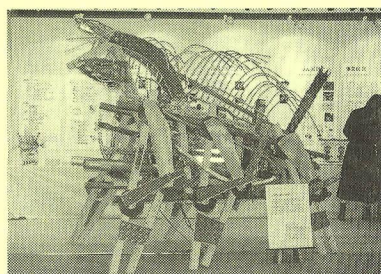
住み良い日本ときれいな地球



10月某日、リサイクル品がすぐに手に入る所ということで、組合員の秋元金属で場所をお借りして作品制作中のロコさんを訪ねました。写真は鉄板をバーナーで焼き切っているところです



木で作った骨組。木・鉄板・アルミ棒・アルミ缶を圧縮したもの・ランプ…材料はすべてリサイクル品です。何ができるのかまったくわかりません



完成品。あなたは何に見えますか？

ロコ・サトシさん
東横線桜木町の高架下の『落書き』創始者として有名。エコロジーをテーマにした東京都現代美術館の野外彫刻展にも出展。現在、横浜ではロコさんのデザインによる市営バスが走っている

廃棄物処理・再資源化に関する技術開発やシステムの生産を行っている企業・団体、またそれらを利用する企業・団体のこれまでの成果と今後の方向を展示するウエステック'96が、10月28日から31日の4日間、パシフィコ横浜で開催されました。出展社数は137社、リサイクル組合も初出展しました。国際廃棄物会議と同時に行われたため、予想を上回る92,206人の来場者がありました。

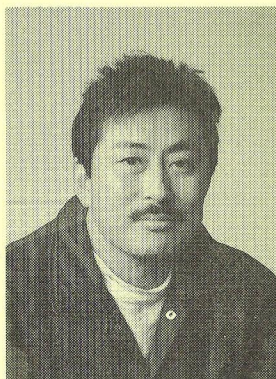
リサイクル組合のブースにも約2000人の方に足を運んでいただき、用意したパンフレットが足りなくなるほどでした。他都市の組合や自治体の方も見受けられましたが、来場者の中で多かったのは企業の方。来年から施行されるリサイクル法にからめ、「リターナブルびんの種類を

教えてほしい」「古紙の回収には、どんな方法があるのか」「行政との関係性の持ち方はどうしているのか」など、スタッフが「立ちっぱなしも疲れるけど、説明するのはもっと大変」と言うほど、熱心に質問する姿が目立ちました。

ブース前には、ウォールペインターの先駆けとなった作家のロコ・サトシさんによる廃棄物を利用したオブジェを展示しましたが、かなり来場者の目をひいたようです（ちなみにこのオブジェ、常時展示してくださるところを探しています）。

今回の展示が大成功に終わり、準備の苦勞も吹き飛びました。この展示がきっかけで、多くの方にリサイクルデザインを知っていただくこともでき、有意義なものとなりました。

（リサイクル組合 竹澤）



●コピー用紙（新聞古紙90%の再生紙）

平成8年11月現在

サイズ	入数	規格	1・2ケース	3・4ケース	5～9ケース
A4	2500枚	白（白色度70%）	2,100円	2,000円	1,930円
		ピンク・イエロー・グリーン・サーモン	3,660円	3,480円	3,120円
B4	2500枚	白（白色度70%）	3,200円	3,180円	2,800円
		ピンク・イエロー・グリーン・サーモン・パープル・ブルー	5,000円	4,800円	4,680円
B5	5000枚	白（白色度70%）	3,200円	3,160円	2,780円
A3	1500枚	白（白色度70%）	2,590円	2,560円	2,250円

●コンピュータ用紙（B-ONハイパーフォーム15-11/新聞古紙83%）

入数	規格	5～9ケース
2000枚	白（白色度60%）	2,900円

ご注文は

横浜市資源リサイクル事業協同組合

TEL 045-316-4050 FAX 045-316-6050



第9回

すてきなカレンダーの往復書簡

▼往復封筒に

ただし宛名スペースを作らねばなりませんので、ラベルが必要になるわけです。そこで、どうせラベルを貼るのなら、何回も使えるようにラベルの綴りをまとめて貼ってしまうのです。仮に5枚綴りのラベルを貼ると、きれいな30枚のカレンダー封筒は150回も使えることになります。

▼出かけた封筒が帰ってくる！

2回目を使う人は1回目のラベルをはがして使用するのですが、出かけた封筒でまた返信があったりする、これはなかなかうれしいものですし、これだけで暖かい関係が生まれてくるような気持ちになれます。

▼作り方

①市販の大小の封筒を切り開いて型紙とします（サイズを合わせないと規格外料金となり高くつくので要注意）。

②小サイズの封筒はカレンダーの絵の部分だけで作れますが、大サイズはカレンダーの活字部分を切り離して裏側に白地がくるようにして利用します。

③宛名ラベルは大小1袋ずつ買えば、余るほどあります。大ラベルは宛名に、小ラベルは発信者名を書くのに使いますが、封筒の裏側が白地なら発信者名ラベルは不要です（尚、ラベルの両側がはがれる心配があるようでしたら、セロテープで固定してください）。

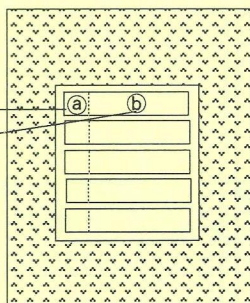
▼コストは？

コストは1枚あたり封筒大が約10円、封筒小は（裏にもラベルを貼るので）約12円です。ちなみに市販のB5版は1枚約14円です。

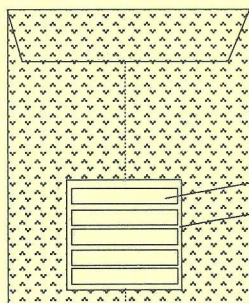
5回使えて10円〜12円のすてきな丈夫なカレンダー往復封筒、ぜひお作りになってみませんか。

注 カレンダー紙は市販のものより重いのですが、それでも郵便料金はA4サイズ3枚+はがき大1枚まで80円でOKです。

エコサイクル家事研究家 島 秀子



封筒表



封筒裏

再生紙を使ってみませんか！

私たちの資源回収で生まれた〈新聞古紙・上質古紙〉を含んだ再生紙です

地球環境を保護することにこだわり、環境汚染をなくすよう配慮して作りました。再生紙を使うメリットは、省エネルギー・ゴミ減量・森林保護に役立ち、しかも経済的なこと。私たちの願いは、地球の未来のために住みやすい環境を作ることです。

●リサイクルボーイ トイレットペーパー（上質古紙100%の再生紙）—— さわったお尻は忘れない

サイズ	1ケースの入数	規格	10ケース以下	11ケース以上
シングル(芯なし)	(1ケース8パック/1パック6ロール) 48個	130m	1ケース 3,360円	1ケース 3,000円

*上記価格は、1回のご注文につき1ケースあたり(各種・各サイズ込み)の価格です。消費税が別途かかります。
*配送は、受注後2~3日以内(土・日は除く)。送料は無料です。10ケース以上のご注文については、別途ご相談ください。



オフィス古紙
共同回収

'96.10月

参加企業 14社
16,760kg
でしたアルミ缶
店頭回収

'96.10月

横浜市内スーパー他
104店舗
45,590kg
(3,090,000缶)
でした

リサイクルに伴う標準価格表

平成8年11月現在

品名	買入価格*	業者の売値 11/28日経新聞より
新聞	1kg 0円	1kg 6円
雑誌	設定できず	1kg 0~1円
段ボール	1kg 0円	1kg 6円
衣類くず	1kg 0円	1kg 4~5円
アルミ缶	1kg 10~20円**	

*集団回収には「買入価格」が適用されます。

**スチール缶などと選別してある場合の価格です。

★この価格は、500kg以上回収する団体に適用
されます（個別回収は除外）。

また取引条件により、多少の変化があります。

段ボールの回収標準手数料（集団回収以外）

★集団回収以外での段ボールの回収には、
1回3,000円以上の手数料がかかります。

★段ボールは必ず束ねて出してください。

専用
FAX

045・316・5122

次号から
8ページになります

家庭・学校・職場…。毎日の生活の中でリサイクルに関して、ふとわからないと感じたことはありませんか？ だれかに聞きたくてもちょっと恥ずかしかったり、わからない知識のある人がまわりにいなかったら、FAXを送ってください。どんな小さなことでもOK。リサイクルデザインに一言ほしいという人も大歓迎！ あなたの疑問をできる限り早く解決します（目標3日以内）。

FAXのご質問には、必ず住所・氏名・FAX番号をお書き添えてください。FAX番号のご記入がないとお返事ができませんのでご注意ください。

ギモンの中からリサイクルデザインに採用させていただく場合もあります。また、採用させていただいた方には、リサイクルボーイ・トイレットペーパーを差し上げます。

リサイクルデザインは新年を機に、現在の4ページから8ページに増ページすることとなりました。創刊から三年を経て、ご紹介したい情報がふえたこと、そして内容の充実をはかりたいというかねてよりの希望を形にした結果です。これまで以上に楽しく読みながらリサイクルの問題を身近に感じていただけるよう、スタッフ一同気持ちを引き締めて頑張りますので、どうぞこれからもよろしくお願いたしします。

月刊 リサイクルデザイン
No.28

発行日 1996年12月15日

発行人 中野聰恭

編集人 宗村隆寛

発行所

横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒220

横浜市区西平沼1丁目33番1号

東洋建物横浜ビル5階

TEL 045・316・4050

FAX 045・316・6050

スタッフ

山岡秀明・武松昭男

杉山宜利・竹澤留美

ライター 島秀子

アドバイザー 佐々木美智子

制作 よしのたかこ

印刷 オリジナルプランニング

編集後記

◆今年もあと少し。仕事では…まあまあかな！ 趣味では…まあまあかな！ 結局まあまあか！！でも来年は1月18日に超おたのしみ会あるゾ！ 97年からいよいよ我々の組合、業界も本当の試練の年。

(We are the champion!!)



バックナンバー差しあげます。
送料のみご負担ください。
お申し込みはお電話で。
☎045・316・4050 担当 竹澤

“リサイクルデザイン Club”
会員募集

月刊リサイクルデザインは、市内の一部の区役所・地区センターで無料配布していますが、会員として定期購読して支えてくださる方も募集しています。

ご希望の方は、1年分1,000円（郵送料相当）を郵便局の振替用紙を使ってお振込みください。
口座番号 00210-3-64725

加入者 横浜市資源リサイクル事業協同組合

お届けは毎月20~23日。特にご指定がなければ、最新号からお送りします。

また、イベントなどについての情報を、別途お知らせします。